



- 問一 語句の知識を問う問題です。⑥は、「酒居」が男子だと知った「力」の驚きを表している言葉です。
- 問二 登場人物の様子から、心情を読み取る問題です。「力」が「落ち着かなくなった」のは、浜辺に集まってくる剣道部員たちの姿を見て、部活に出られずにいる「優芽」のことが頭に浮かんだからです。この時「力」は「優芽」が部活に参加すると思っていたのでしょうか。
- 問三 語句の知識を問う問題です。空欄に共通して入るのは驚きを表す言葉です。空欄Bの直前にある「無言で」に続く言葉として不自然でないものを選んでください。
- 問四 登場人物の様子から、心情を読み取る問題です。「舌打ちが出そうにな」ったのは、母が手にした野球帽を見たからです。野球帽を被ることが「力」にとってどのような意味をもつのか、傍線部に続く場面を読んで考えてみましょう。
- 問五 物語の展開をふまえつつ、登場人物の心情を掘り下げて理解する問題です。ウ「優芽の話がうそだった」、エ「今日も二人で会う約束をしていた」という記述が、それぞれが本文の内容と異なります。また、イのように「力」が「優芽」にお礼を期待していたと読める箇所も、本文にはありません。よって、アが残るはずです。
- 問六 登場人物の様子から、心情を読み取る問題です。この時「力」は、「優芽」や「酒居」たち中学生に対して、どのような思いでいるのか考えましょう。イの話の輪に入れない不満は、「優芽」に対するものとして書かれていたのでしょうか。また、ウ「抗議したい」というほど強い気持ちなののでしょうか。
- 問七 登場人物の発言を、表面的な意味にとどまらず、物語の展開をふまえたうえで、どのように理解できるか考える問題です。傍線部の前で、「力」は「優芽」に対して何か言いたげな様子です。「天気」によって「海」の見え方が違うという発言を、ここまでの物語の展開に重ねて考えてみましょう。
- 問八 本文の内容に関する正誤問題です。アの後半「母もそんな力にどう接したらよいか戸惑っている」や、ウの後半「彼女の自由気ままな性格に次第に嫌気がさしてきている」、エの後半「小学生の力と共通の話題がなく、困り始めている」といった記述にあたる内容は、本文にはありません。



- 問一 「花は何を目的として咲くのか」という問題です。傍線部の直前に「昆虫にやってきてもらうため」とありますが、これだけでは「本文の内容を踏まえて」ということに対しては不十分で、「昆虫にやってきてもら」って「どうするのか」というところまで書かないといけません。
- 問二 空欄の直前部分「アブが好むから～好むようになったのか」がわからないという内容に合う表現を選ぶ。本文の「どちらが先なのかわからない」という意味を読み取る読解的要素と慣用句的表現の意味についての知識も問う問題です。
- 問三 アブが花粉を運ぶ際に問題となることを本文から読み取る問題です。傍線部の後に「花の種類を識別するようなことはしない」とあるので、「種類」のことに触れていない「ア」や「エ」は選ばれません。
- 問四 文のつながりを内容に従って正確に読み取る問題です。

まず、「エ」の「こうして」が全体をまとめる言葉であるので、これが最後になると考えられます。

「ア」や「イ」の文頭は、直前の本文とはつながりがないので、「オ」が初めであることも決まります。「オ」の「集まって咲く」→「イ」の「集まって咲いていけば」のつながりはすぐに見つけられるので、「ウ」が三番目と与えられていることから答えが決まります。

問五 傍線部直後の四行に理由が説明されており、この部分の内容をふまえた上で、それとは合わないものを選びます。文章を丁寧に読み取る問題です。

問六 文脈を理解して正しい意味を選ぶ問題です。「奮発」は直前の文に「蜜をたくさん用意して」とある所から考えます。「首尾よく」はハチの受粉について表現したものです。本文でハチの行動をどのようなものと述べているのかを考えれば選べます。

問七 比喩表現の理解を問う問題です。「入試問題」が直前で「選抜試験」とも言われているので、選ぶためのものであるという内容が必要です。しかし直前に「昆虫を選ぶ」とあるので、「ア」のように「花」が「人気を集める」といったような花が選ばれるようなことではありません。

問八 ハチの行動を「入学試験」に例えた部分です。ハチの行動に置き換えて考えるとどのようなことだといえるかを文章で答えるようになっているので、文章表現力も問われます。空欄の直前の「過去問題さえ～できる」の文章をハチに置き換えて述べるとよいのですが、与えられている語句をすべて使うよう注意することが必要です。

問九 花はハチがいると何ができるのか、ハチは花があると何ができるのかを簡潔にまとめる問題です。

☐ ③「有終」の美を飾る、という言葉を知っているか否かがポイント。「優秀」という誤答が多かったです。⑤「油断大敵」は、「段、談」、「適」など書き間違いが目立ちました。書き取りの問題でも語彙力が問われることを念頭において、つねに意味や文脈と結びつけて漢字を書く練習をしましょう。



リード文を読んで、ファンタジーだと気がついていたでしょうか？ 「遠い町」までの料金が「子どもは無料」なんて、現実にはあり得ません。微妙な母と娘のすれ違いをファンタジーに託した小説です。

問一 「思わず」がポイントです。反射的にスケッチブックに手を伸ばしたのです。あれこれ考えた結果の行動ではありません。その理由は「なつかしさ」です。

問二 直後に、「千代ばあちゃんが笑う」とあります。笑うことを「顔をほころばせる」というように、花がぱっとひらくようなたとえで表現します。「あったかい春風に吹かれたような気持ち」も大きなヒントです。

問三 ここでの登場人物は「キキ（わたし）」と「千代ばあちゃん」しかいません。そうするとイは「千代ばあちゃん」、ウ、エは「キキ」と決まります。あとはア、オの応答が何に対してのものかを考えればよいのです。

問四 最後まで読んでみるとわかるのですが、「千代ばあちゃん」は、始めから「キキ」に向かって何かを伝えようとしていることが読み取れます。「ノンちゃん」とけんかをして家を飛び出し、学校をさぼってしまった「キキ」に、昔の母と娘との関わりを思い出させようとしているのです。そのきっかけがお絵描き道具だったのです。

問五 「思わず声をあげ」、ちびたクレヨンをながめた後、「こんなものまで……」とつぶやきます。「……」に入る言葉を考えてみましょう。きっと「千代ばあちゃん」に対する気持ちが入ると思います。

問六 近所のおばさんたちは絵をほめてくれますが、「でも」、「ノンちゃん」がいちばんほめてくれました。「ノンちゃん」のほめ方は大げさですが、自分を本当に認めてくれているのは母だったのだと気がつくのです。

問七 「ノンちゃん」が「元気」かどうかは答えられるはずですが、問題はそこではありません。問六で考えたように、「ノンちゃん」が自分を認めてくれていることは気がついているのですが、いつも「そういうのやめて、はずかしいから」と言っていたように、少し個性的なところがこの日のけんかの原因でもあったのです。

問八 「千代ばあちゃん」が、少し個性的な「ノンちゃん」のこを受け入れることができるきっかけをくれたことに対して「ありがとう」と言ったのです。母のもとを飛び出した娘が、母の元に戻っていく、という全体の大きなあらすじも考えましょう。よってウ、オが正解。アは、もちろんそうでしょうが、ここでそのことについて「ありがとう」とは言っていないでしょう。イは根拠が不十分です。幼い「キキ」のこを見守ったのも、あくまでも「千代商店」の「千代ばあちゃん」としてです。エは、帰りのバスの話以前に「ありがとう」と言っているので明らかに間違いです。

問九 「キキ」は、「ノンちゃん」の子どもころについて聞くことで、「わたしはノンちゃんじゃないし、ノンちゃんはわたしじゃない」と思うようになります。また、「千代ばあちゃん」に「ノンちゃんからは、もう離れていくんだねえ」と言われることも、「キキ」には大きな驚きでした。「わたしたちはふたりきりの家族だけれど、それぞれちがう人間なのだ。そう思ったら、今まで重かった心が、ふっと軽くなったような気がした。」の二文が正解の根拠です。

二

問一 言葉の知識の問題です。「仰々しく」は「おおげさに」という意味です。「肥沃」とは「土地が肥えていて農作物がよく育つこと」を意味します。

問二 空欄の前後の話の流れから、空欄に当てはまる言葉を選ぶ問題です。□1 は、「こと」につながっていますので、選択肢をエ、オ、カにしぼることができます。文章の流れから、「周期的」、「短期的」、「基本的」の中で最も適当なものを選びましょう。□2 は、「もう役に立たなく～焼き払う」へのつながりを考えて選びましょう。

問三 空欄の前後の話の流れから、【 】に当てはまる内容を類推する問題です。「〔3〕段落をふまえて」とヒントが出ています。傍線部③と同じような内容を述べている言葉、あるいは、反対の内容を述べている言葉を探してみましょう。そうすると、〔3〕段落の「放棄した土地は～回復（＝回復）してくる」という言葉に気がつきます。ここをふまえて選択肢を選びましょう。

問四 四字熟語を完成させる問題です。「自分で自分をほめたたえた」という意味になる熟語を正しく書きましょう。

問五 文の順序を正しく直す問題です。「熱帯雨林のあとが砂漠化していく」事情について筆者は説明しています。「猛烈な雨が土地の表面を流れていく」ことがどのように「砂漠化」につながっていくのか、筆者の説明を正しく理解しよう。

問六 調布先生と生徒（華子さんと晃子さん）のやり取りをふまえて、筆者が考える「本来の意味での焼畑」を説明する問題です。華子さんが、「筆者は、〔4〕段落で、熱帯雨林における焼畑農業の特徴についてわかりやすく述べている」と言っています。〔4〕段落を注意して読んでみましょう。晃さんは、「【1】ことによって、土地の自然の回復力を利用する」と言っています。「土地の自然の回復力を利用する」ためには、どのようにすればよいのでしょうか。また、「土地の自然の回復力を利用する農業」方法を行うことによって、もたらされるものは何でしょうか。字数制限をふまえながら、〔4〕段落を読みましょう。

問七 問題文中の言葉を使って、「人間と自然のつながりが極めて希薄になってきた」とはどのようなことなのかについて説明する問題です。この問題文で、筆者は「人間と自然のつながり」をどのように表現しているのでしょうか。表現している言葉を使って説明することが大切です。

問八 「羅針盤」という比喩表現の意味をつかむ問題です。「羅針盤」とは、「船や航空機の方位・進路を測る道具」という意味であるとヒントが出ています。ここをふまえて問題文を読んでみましょう。

問九 問題文中に書かれている内容かどうかを確認する問題です。熱帯雨林、焼畑農業、人間と自然との関係などについて、筆者はどのように説明しているのか、丁寧に読みながら、整理することが大切です。

三

②「尊厳」は、「現、限、源」、③「通訳」は「約」などの誤字が目立ちました。「尊厳」などは社会科などでもよく登場する言葉です。漢字（ひいては国語）の学習は、他の教科とも大いに関連することを考えながら、意味をしっかりと理解して漢字の練習をしましょう。



- 問一 傍線部の理由をわかりやすくまとめる問題です。美紀に怒られそうなことと破れた本のことばかりに気を取られず、竜司が美紀たちと一緒に自由研究を進める立場であることにも注目してください。以上の点について、意味が通るようにわかりやすくまとめます。
- 問二 文章の筋道をつかむ問題です。傍線部の前後に書かれている竜司の様子について丁寧に読むことで、最も適当な選択肢を選べるはずです。
- 問三 文章の筋道をつかむ問題です。おじいさんは竜司と親しいからこそ、竜司のがっかりした様子を見て、ついおかしくなってしまったのです。おじいさんは竜司をほっとさせようとして、すぐ後で本を売っている場所を竜司に教えます。
- 問四 言葉のきまりを問う問題です。比喩の用法の「ように」を探します。
- 問五 文章の筋道をつかむ問題です。竜司は本を買うことができひとまず安心したのですが、問題文の前半部分を視野に入れ、「弁償しなければならない」という思いを含めて答えることで、より「わかりやすい」説明となります。
- 問六 脱落文を問題文の適当な場所に戻す問題です。脱落文の「おまけに」や「も」という言葉に注目し、「怒られると思っていたが怒られなかった」という意味のことが直前に書かれている場所を選びます。
- 問七 登場人物についての理解を問う問題です。本に関して竜司と似た体験をしたのは、悠人とおじいさんのどちらでしょうか。
- 問八 問題文全体の理解を問う問題です。エ、竜司は図書館に本を返して自分の責任を果たすまでに、様々な形で苦労を経験します。オ、「いつものメガネの女の人」という言葉から考えます。



- 問一 接続語を選ぶ問題です。空欄前後の文章の流れをつかみましょう。空欄Aの後に具体例が述べられています。空欄Bの前の内容が、空欄Bの後で付け加えられています。話題が転換しているわけではないので、ウは不正解です。空欄Cでは、その前後を逆接の関係で結んでいます。
- 問二 指示語の内容の説明を選ぶ問題です。傍線部の前に、「農薬を使用すると病害虫が発生する」「化学肥料を多量に～土壌環境が悪化します」「化学肥料や化学農薬は、石油などの～予測もあります」と書かれています。
- 問三 傍線部の内容を問う問題です。本当は行った方がいいことと、実際には難しくて行われてしまうことを読み取りましょう。理想は、「化学肥料や化学農薬の使用はできるだけ少なく」することですが、現実には、「病虫害が発生しないよう～肥料を投入する傾向があります」と書かれています。収穫量が不安定であるのではなく、収穫量が少ないのだから、アは不正解です。
- 問四 傍線部の内容を問う問題です。「生物のバランスを～重要に思います」と書かれています。生態系サービスとはどのようなものかを読み取りましょう。
- 問五 化学農薬や化学肥料等を使わない農業の課題を説明する問題です。「自然共生型水稻栽培の課題は～少ないことです」という部分から、コメのとれる量が少ないことが読み取れます。

問六 コメの収穫量を増やすのにつながる具体的なことを読み取る問題です。筆者の研究について述べられている部分から丁寧に読み取りましょう。

問七 「私の実験田んぼ」と「通常の田んぼ」の違いを読み取る問題です。それぞれのことについて述べられている部分から丁寧に読み取りましょう。

問八 比喻表現を読み取る問題です。多くの肥料で育てられたイネを、「メタボリックシンドローム」の状態で表現しています。イネにとって栄養が多すぎて、イネが病気になりやすい状態であることを表現しています。収穫後のコメを食べた人間が病気になりやすい状態ではないので、エは不正解です。

☐ ②「討論」は「統」、④「純真」は「心」などの誤字が多かったです。基本的な書き取り問題で全問正解者も多かったです。自分の書いた解答を見直す習慣をつけて、ケアレスミスを減らしましょう。